

Case : 167

満充電のつもりだったが、横断歩道の真ん中で止まってしまう

場面の説明

満充電のつもりで外出したが、突然バッテリー残量がなくなってしまい、停止してしまった



利用シーン	 移動
	 外出
主な利用場所	 その他
介護保険の種目	 車いす
分類コード (CCTA95)	122124 (電動三輪車・電動四輪車)
介護テクノロジー	—
二次元バーコード	

解説

電動車いすで最も困る場面のひとつです。日ごろから充電残量については細心の注意を払うことはもちろんですが、長期間使用し劣化が進んだバッテリーでは不十分な充電量でも満充電を示してしまうこともあり、早めのメンテナンスや交換が大切です。万が一このような場所で止まってしまったら、周囲に非常事態を示し、とにかく助けを呼びましょう。電動車いすを手動で動かすにはクラッチを切る必要があるので、その操作方法についても事前に確認をしておきましょう。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

- 人：バッテリー残量を十分に確認していなかった
- 人：走行可能距離以上に走行していた
- モノ：バッテリーが充電できていなかった
- モノ：冬場でバッテリーが弱っていた
- 管理：メンテナンスをしておらず、バッテリーの定期交換をしていなかった

日付：	所属：	氏名：
-----	-----	-----

Case : 167

満充電のつもりだったが、横断歩道の真ん中で止まってしまう

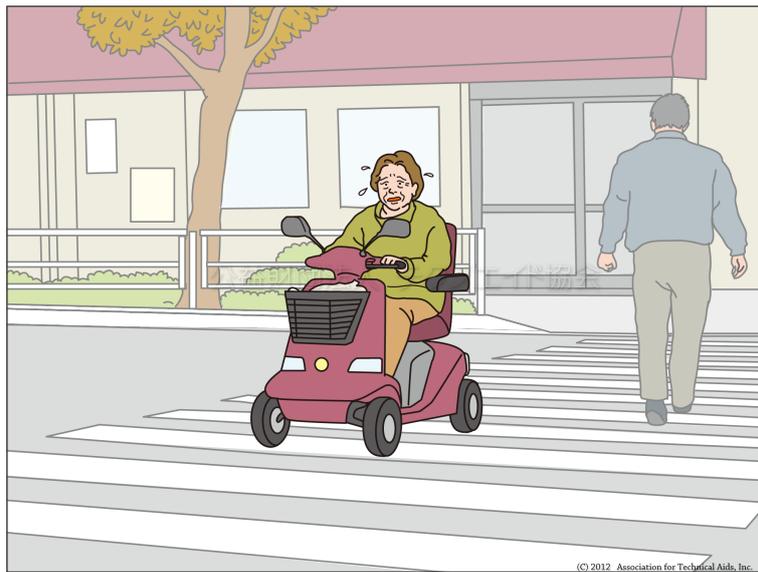
事例詳細



回答前に見ないこと

場面の説明

満充電のつもりで外出したが、突然バッテリー残量がなくなってしまい、停止してしまった



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ